

騒音対策の新常識!

騒音対策パネル

テクセルSAINTの秘密!

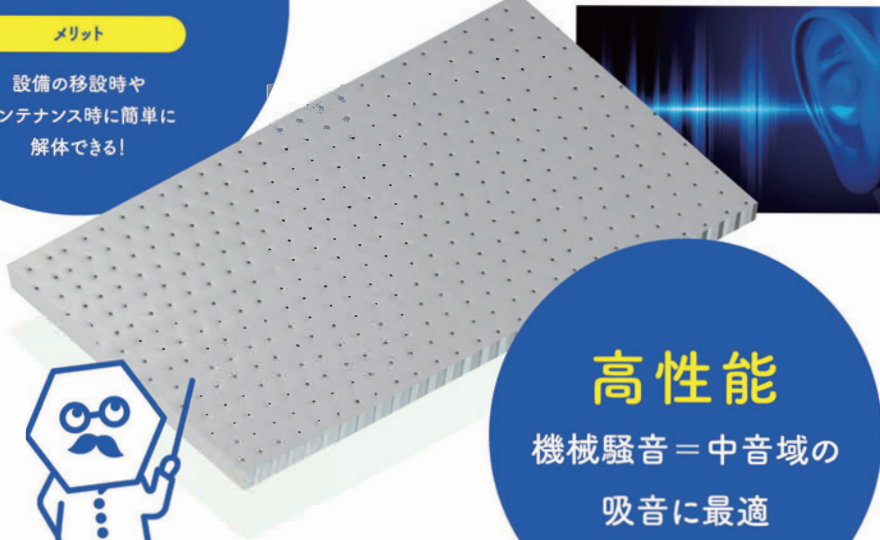
軽い

鋼板の約1/3の重さ

メリット

設備の移設時や
メンテナンス時に簡単に
解体できる!

軽量・高剛性の特長を持つハニカム構造体のテクセル SAINT。多孔質吸音材との組み合わせで、中音域以上を吸音することが出来ます。軽く強い、しかも、必要な音域の吸音に最適な新しい防音対策素材、それがテクセル SAINTです。



高性能

機械騒音 = 中音域の
吸音に最適

column なぜ遮音だけでなく、吸音が必要なの?

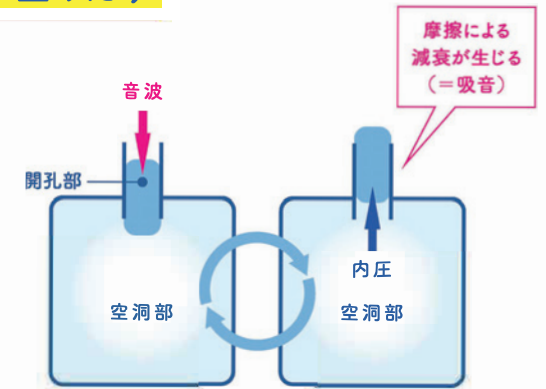
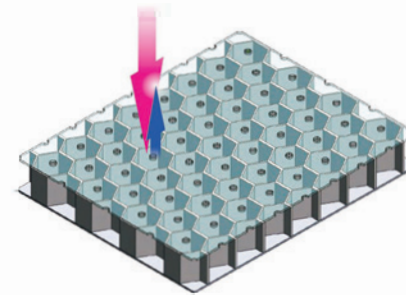
右図の様に、音は反射(反響)します。反響させないためには、遮音だけでなく、吸音との組み合わせが必須なのです。



吸音の秘密は、ハニカム構造が生み出す

ヘルムホルツの共鳴原理

表面に微細な開孔を設けることで、ヘルムホルツ共鳴による吸音効果が生じます。



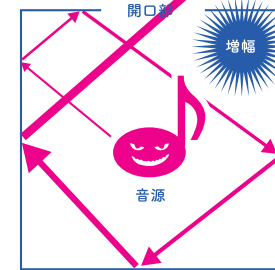
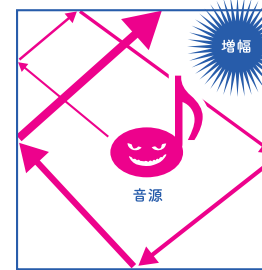
音波が入射すると音波に押された空洞部の空気は圧縮と膨張を繰り返してバネとして働きます。ある特定の周波数で開口部の空気が激しく振動(共鳴)し摩擦損失によって空気の振動が急速に減衰します。これが吸音作用です。

優れた吸音性能

多孔質吸音材(ウレタン、グラスウール)との組み合わせで相乗効果を発揮し、中音域以上の吸音が可能です。

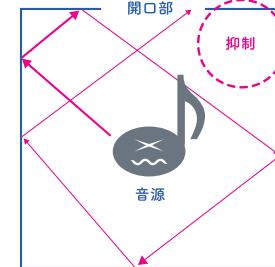
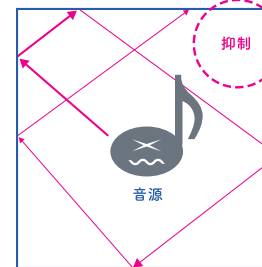
耳よりな話 遮音材と吸音材の違い

遮音材



- × 遮音材のみで囲うと、内部では音が反響し合い「増幅」してしまいます。
- × 開口部があると反射した音が外へ出てしまいます。

吸音材



- 吸音材で囲うと音の反射を抑制し、最適な環境に調整できます。
- 開口部があっても、防音効果を発揮できます。

